

令和 7 年度滋賀県がん対策推進事業実施報告書

LET'S BE AWARE

*We can fight
cancer
together*



© FOLLOW ME!



滋賀県がん対策推進運動実行委員会

目 次

実施内容

I．滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業

- 1．滋賀県がん対策推進運動実行委員会の開催…………… 1
- 2．滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業実施内容
 - (1) がん検診受診啓発広告プロジェクト…………… 2
 - (2) 大切な人へのお手紙プロジェクト…………… 9
 - (3) がん検診ススメ隊プロジェクト …………… 11
 - (4) お知らせプロジェクト…………… 17

II．その他の啓発活動

- 1. がんに関する知識の啓発や
がん検診受診率向上に向けての活動 ……………19
- 2. 滋賀県がんと向き合う週間の周知 ……………20

III．協賛団体……………21

IV． 滋賀県がん対策推進運動実行委員会名簿……………23

令和 7 年度滋賀県がん対策推進事業実施報告書の発刊に寄せて

平素より、滋賀県がん対策推進運動実行委員会の活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本委員会は設立から 13 年を迎え、がん対策の普及啓発に向けて、県内の皆さまと共に活動を進めてまいりました。令和 7 年度は、11 の協賛団体のご協力を得て、多岐にわたる取り組みを展開することができました。本報告書には、これらの活動の成果と課題をまとめております。

今年度は、「がん検診受診啓発広告プロジェクト」において、リビング新聞での乳がん検診啓発や SNS を活用した情報発信を強化しました。特にインスタグラムでは、イベント連動施策によりフォロワー数が前年比で約 2 倍に伸長し、既存フォロワーの関心も高まるなど、がんについての正しい知識をより深く伝えることができました。

また、「大切な人へのお手紙プロジェクト」においては、実行委員である滋賀県がん患者団体連絡協議会が実施するがん教育の場にて、本プロジェクトのクリアファイルを配布いただきました。がん経験者の思いを聴く児童・生徒が、自身の健康や命について考えるきっかけとして、本委員会の啓発資材を役立てていただいたことは、団体間の連携による貴重な成果となりました。

さらに、「がん検診ススめ隊プロジェクト」では、働く世代を対象とした出張セミナーや、子宮頸がん・乳がんの無料検診キャンペーンを実施しました。滋賀県立大学での「Healthy Week 2025 in 滋賀県立大学」や滋賀医科大学での「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 滋賀医科大学 2025」、守山市立図書館での「がん情報展」といったイベントを通じて、幅広い世代に正しい知識と受診のきっかけを提供いたしました。

これらの活動は、多くの協賛団体や関係者の皆さまのご支援とご協力があったからこそ成し得たものであり、改めて感謝申し上げます。

今後も、地域社会や関係団体と密接に連携しながら、がん対策のさらなる推進に向けて尽力してまいります。本報告書が、滋賀県のがん対策に携わる皆さまにとって、活動の一助となることを心より願っております。

令和 8 年 4 月

滋賀県がん対策推進運動実行委員会

委員長 高橋健太郎

I. 滋賀県がん対策推進運動 実行委員会事業

1. 滋賀県がん対策推進運動実行委員会の開催

出席：9 団体

日時：令和 8 年 3 月 9 日（月）14：00～15：30

場所：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 1F 大会議室

内容：令和 7 年度 事業実施結果について

令和 8 年度 事業実施計画について

- ・協賛について

- ・啓発資材について

2. 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業実施内容

がんについての正しい知識を普及し、がん検診の受診行動を起こすことを目的として以下4つのプロジェクトからなる活動を実施した。

(1) がん検診受診啓発広告プロジェクト

1) 画像や活字で、見る人の心を動かすメッセージを発信

①リビング新聞

9月6日および12月6日配布のリビング新聞にてリレー・フォー・ライフ・ジャパン2025 滋賀医科大学、滋賀県がんと向き合う週間に関する記事の掲載をした。併せて子宮頸がん・乳がんの無料検診案内を掲載。

(2025年9月6日号)

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2025 滋賀医科大学

自分のこと、後まわしにいませんか？
ちょっと立ち止まって、
乳がん検診を
問診+マンモグラフィー

リレー・フォー・ライフ・ジャパンとは、がん患者さんやその家族を支援し、地域全体でがんに向き合い、がん征圧をめざすチャリティ活動です。

無料 10.11(土) 14:30~(受付) 17:30
先着50名(予約制)
滋賀医科大学 管理棟
(大津市瀬田月輪町)

がん検診案内、乳房セルフチェック体験(模型)、パネル展示等あり

【対象】 全てに当てはまる方
・検診日時時点で40歳以上の方
・2022年4月以降乳がん検診を受けていない方
・日本対がん協会の無料検診を受けたことがない方

申し込み 9.27(土)まで
HPの「乳がん無料検診のお知らせ」よりメールでお申し込みを kenkou-shiga.or.jp

QRコード

事前予約特典 / オリジナルトートバッグ進呈
さらに、2人以上の申し込みでラルフローレンのハンドタオル進呈

問合せ 公益財団法人 滋賀県健康づくり財団 日本対がん協会滋賀県支部 大津市御殿浜6-28 ☎077(536)5218 [平日9~17時]

(2025年12月6日号)

2/4~10は「滋賀県がん向き合う週間」

子宮頸がん 乳がん **無料検診** R8 1/7(水)・1/19(月) 2/3(火)・2/18(水)

各検診40名(先着順) 事前予約制

次の3つともにあてはまる方が対象

①各検診対象年齢の方
②希望する検診を2022年4月以降受けていない方
③日本対がん協会の無料検診を利用したことがない方

●子宮頸がん検診…検診日時時点で20歳以上の方
●乳がん検診………検診日時時点で40歳以上の方

受付 各9:00~11:00 会場 滋賀県健康づくり財団

申し込み HPの「子宮頸がん・乳がん無料検診のお知らせ」よりメールでお申し込みを kenkou-shiga.or.jp

QRコード

予約特典 オリジナルトートバッグ進呈 / さらに、2人以上のお申し込みでラルフローレンのハンドタオル進呈(先着20組)

会場 問合せ 公益財団法人 滋賀県健康づくり財団 日本対がん協会滋賀県支部 大津市御殿浜6-28(京阪東津駅徒歩1分) ☎077(536)5218 [平日9~17時]P有

②SNS 投稿（インスタグラム・フェイスブック）

SNS の投稿を通じて、がんについての正しい知識やがんに関するイベントの告知・活動報告などを発信した。

投稿数は 35 件で、内、投稿 30 件、ストーリーズ 5 件であった。

（SNS 投稿 ※一部抜粋）



（ストーリーズハイライト ※一部抜粋）



③SNS 管理

期間：2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

【概要】

2025 年度は、イベントと連動した取組を実施した結果、SNS の総フォロワー数・閲覧数・リーチ数は前年度と比較して大幅に増加した。投稿に対する反応（インタラクション）は前年度と比較して横ばいだった。

表 1：主要指標の比較

	2024年度 (実績)	2025年度 (実績)
フォロワー数 ※1	146人	296人
閲覧数(回数) ※2	3,488回	15,039回
リーチ数(人数) ※3	1,408人	2,794人
インタラクション ※4	124件	125件
投稿数	44件	35件

※1 フォロワー数： アカウントを登録している数。

※2 閲覧数（インプレッション）： 投稿が表示された「延べ回数」（広告でいう読まれた回数）。1 人が 3 回見れば 3 回とカウントされ、情報の浸透度を表す。

※3 リーチ数： 投稿を目にした「実人数」。何人に情報が届いたかという、広告でいう「配った人数」に相当する。

※4 インタラクション： 投稿に対する「反応（いいね・保存・コメントなど）」の総数。見た人がどれだけ心を動かされたかを示す指標。

【イベント起点による SNS の活性化】

イベントを行った日はフォロワー数・閲覧数が増えている。

表 2：イベント別新規フォロー人数・閲覧数

	滋賀医科大学 RFLJ	滋賀県立大学 ヘルシーウィーク
フォロー人数	24人	103人
閲覧数	486回	1,471回

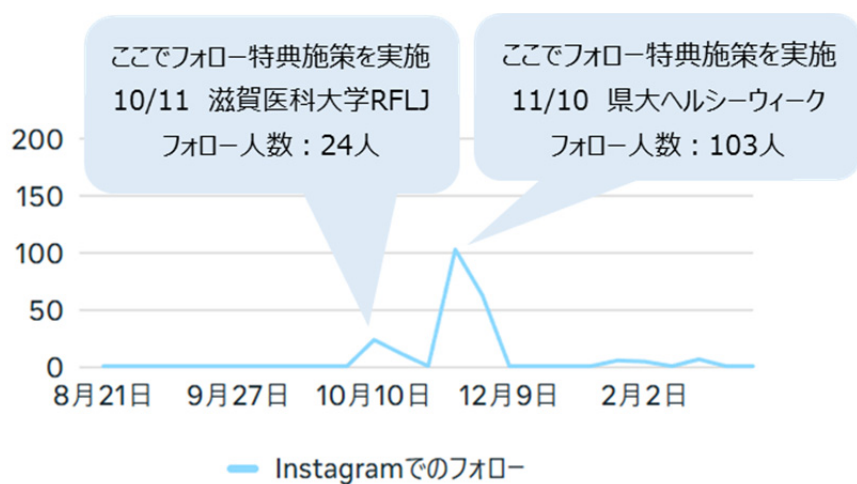


図 1：イベント連動施策による新規フォロワー数推移

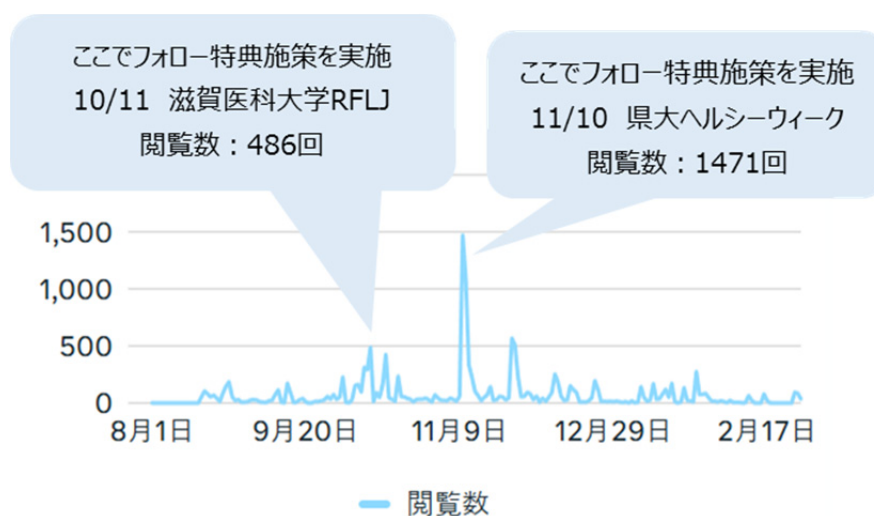


図 2：2025 年度イベント連動施策による閲覧数推移

閲覧数上位となった「乳がんってどんな病気？」の投稿から、RFLJ 滋賀医科大学での無料がん検診受診者が、後日 SNS を通じて知識を深めている状況が確認された。フォロワーは女性が約 7 割を占め、35～54 歳が中心層であり、健康や疾患への関心が高い層に効果的に情報が届いている。また、滋賀県立大学でのイベントは、20 歳前後の新規フォロワー獲得を通じて若年層への認知拡大に寄与した。



図 3：閲覧数トップコンテンツ一覧

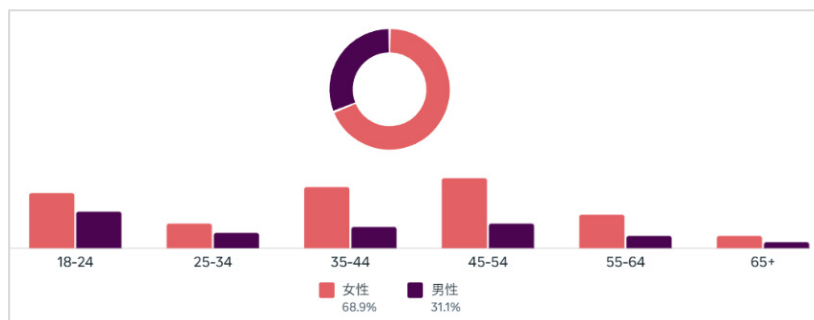


図 4: フォロワー属性

【課題・今後の展開：反応のない閲覧者の増加】

継続的な閲覧は維持されている一方で、フォローや「いいね」等の反応は伸び悩んでいる。今後は、閲覧頻度を土台として、フォロワーの行動促進につなげていく。

④プレコンセプションケア動画の作成

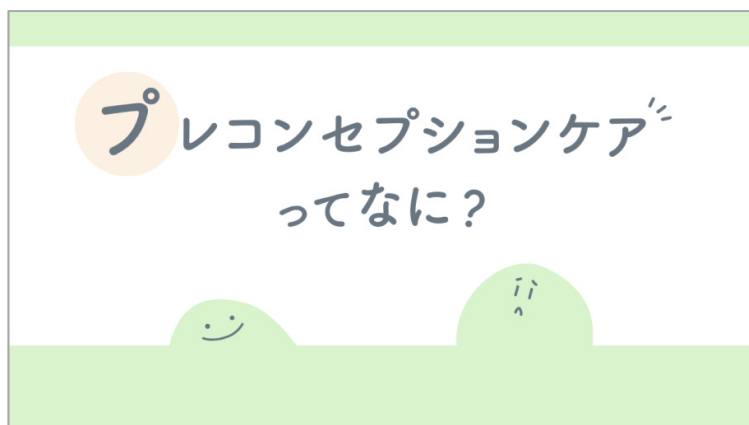
若年男女・学生およびその保護者を対象に、プレコンセプションケアの重要性ならびに子宮頸がん検診・HPV ワクチン接種の理解促進を目的とした啓発動画を制作した。

動画には医師・タレントの栗岡里菜さんを起用し、妊娠前からの健康管理の視点や、子宮頸がん予防に関する正しい知識について、若い世代にも親しみやすく分かりやすい内容とした。

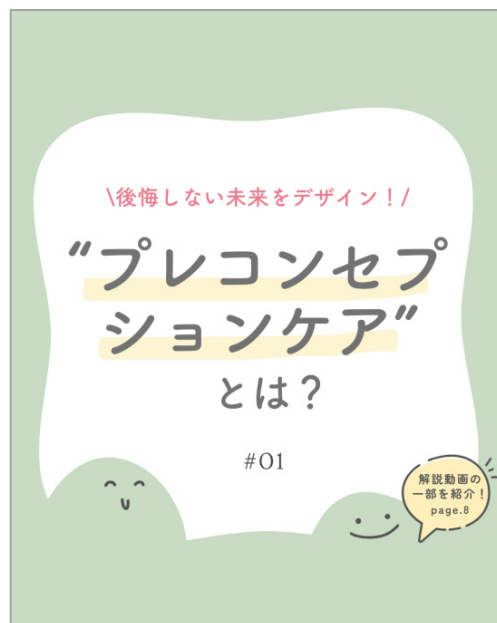
制作した動画は、HP・SNS での配信に加え、滋賀県立大学「ヘルシーウィーク」において、イベント期間中に QR コードを掲載したクイズ形式のチラシを配布し、動画視聴につなげる形で活用した。

また、本動画は今後も滋賀県立大学内における啓発活動等で継続的に活用する予定としている。

(啓発動画)



(Instagram投稿)



2) 啓発ノベルティについて

① バッグ型クリアファイルの作成

「LET'S BE AWARE」のメッセージを印刷し、3,500 枚作成。バッグのQRを読み取ると実行委員会HPにつながる工夫もした。実行委員会構成団体が啓発活動で配布した。



(バッグを紹介するチラシ)

「すべての人が、がんで悩むことがないような環境をつくりたい」

そんな願いから、滋賀県がん対策推進運動実行委員会が作成した啓発グッズです。

協賛団体

一般社団法人滋賀県医師会・株式会社滋賀リビング新聞社・社会医療法人誠光会滋海医療センター・株式会社メディアック・株式会社かんば生命保険・医療法人社団に生命申南病院・滋賀県医師会協同組合・大樹生命保険株式会社 滋賀支社・三井住友海上あいおい生命保険株式会社、一般社団法人滋賀県歯科医師会・中外製薬株式会社 (順不同)

◆がん検診の種類

胃がん検診	大腸がん検診	肺がん検診	乳がん検診	子宮頸がん検診
胃X線検査 または 胃内視鏡検査	便潜血検査	胸部X線検査 呼吸器科 (対象該当者)	乳房エックス線 検査 (マンモグラ フィ)	子宮頸部細胞診
50歳以上の男女 ※胃内視鏡検査は40歳以上に対し実施可	40歳以上の男女	40歳以上の女性	20歳以上の女性	
2年に1回 ※胃内視鏡検査は1年に1回実施可	年に1回		2年に1回	

(表面)

2人に1人ががんにかかる時代。多くの人ががんと共に生きる時代です。
がんは進行すればするほど治りにくい病気です。けれど、がんは早期に発見できれば治る可能性が高い病気であり、がん検診では多くの早期がんやがんになる前の病変が見つかっています。

がんのことを学んで、安心の一步を。

まず「がん」について正しい知識を身に付け、がんになる前に進んで検診を受ける習慣を身につけましょう。

また、「がん」になってしまった場合には「がん」を理解し、うまく付き合っていく方法を見つけることが大切です。

もしもあなたが活動に共感してくださったなら、ぜひあなたの大切な方にもその想いを届けてください。

滋賀県がん対策推進運動実行委員会

一般社団法人滋賀県医師会、滋賀県がん患者団体連絡協議会、滋賀県がん診療連携協議会、びわ湖放送株式会社、日本放送協会、株式会社滋賀銀行、アフラック生命保険株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、第一生命保険株式会社、朝日生命保険相互会社、中外製薬株式会社、信託生命保険相互会社、日本生命保険相互会社、大樹生命保険株式会社、明治安田生命保険相互会社、滋賀県、公益財団法人滋賀県健康づくり財団 (日本がん協会滋賀支部)

FOLLOW ME

(裏面)

② バッグ型クリアファイル配布状況

実行委員会構成団体・がん対策活動団体がそれぞれ活用した。

配布機会は、がん・がん検診啓発イベント、研修会、個別の啓発活動などであった。

表 4 : 団体別バッグ型クリアファイル配布数

団体名	配布数
日本生命保険相互会社	1,000
明治安田生命保険相互会社	500
With Mamma	200
レイクファミリー	100
滋賀県がん患者団体連絡協議会	100
滋賀県健康づくり財団	1,600
合計	3,500

(2) 大切な人へのお手紙プロジェクト

小中学校におけるがん教育の実施にあたり、各がん患者団体が主体となり、受講した児童生徒が講義の感想や家族に伝えたい思いを、メッセージカード等を用いて家族等の大切な人へ伝える取組が行われた。なお、本年度において、滋賀県健康づくり財団による同様の取組は実施していない。



1) がん教育実施状況

がん患者の経験や思いを児童生徒に話すことで、がんを怖がるのではなく、自身や他の人の健康や命について考える機会としている。

表 5 : クリアファイル・メッセージカード配布数

団体名	種別	学校数	配布数
滋賀県がん患者団体連絡協議会 (がん教育スピーカーバンク)	小学校	5	1,071 (クリアファイル)
	中学校	7	
よりよいがん医療をめざす近江の会 (滋賀県がん患者活動団体)	小学校	11	754 (メッセージカード)
	中学校	3	

2) がん教育動画

3種類のがん教育動画を滋賀県がん対策推進運動実行委員会のHPに掲載した。

①「がんってなんだろう？」

がん検診についての知識を深めるための教育動画。



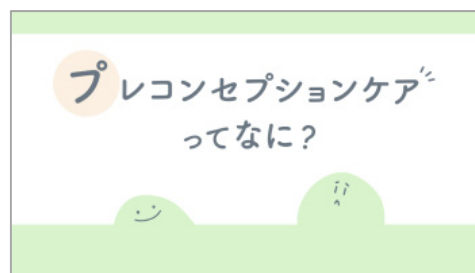
②「乳房セルフチェック」

ブレスト・アウェアネスの普及啓発のため、乳房セルフチェックの意義、方法を伝える動画。



③「プレコンセプションケア動画」

プレコンセプションケアの重要性ならびに子宮頸がん検診・HPV ワクチン接種の理解促進を目的とした啓発動画。



3) 動画の活用

①②の動画を滋賀県健康づくり財団健診センター、①の動画を高島市集団がん検診会場にて動画を視聴提供した。

(3) がん検診ススめ隊プロジェクト

1) がん講座出張セミナー

働く世代を対象にがん講座の出張セミナーを実施した。実施日、対象、受講者数等は下記のとおり。

表 6 : がん講座出張セミナー実施状況

実施日	実施場所・主催	対象者	受講者数 (人)	備考
10月17日	株式会社 かんでんエンジニアリング 滋賀支店	従業員	23	集合研修
11月6日	神港精機株式会社 滋賀守山工場	従業員	31	集合研修
11月～1月	滋賀県立大学	大学職員	17	オンデマンド研修
12月3日	長浜市健康推進員協議会	長浜市健康推進員ステップアップ研修参加者	22	集合研修
12月9日	滋賀県健康推進員団体連絡協議会	健康推進員リーダー	19	集合研修
3月17日	宮川バネ工業株式会社	従業員	35	集合研修

(出張セミナーの様子)



(案内チラシ)

**従業員の健康が
元気な会社を
作ります！**

働く人の健康セミナー

がんの話

無料
オンデマンド
配信可能

日本人男性の3人に2人、女性の2人に1人ががんになります。早期に見つければ働きながら治せます。職場のがん対策の取り組みとしてご活用ください。

セミナー内容

“がん”のことをもっと知ろう！

1. どんな病気？
2. なぜできる？
3. なおる？
4. 早く見つけるには？
5. 予防できる？

① 申込書記入

チラシ裏面を記入
またはQRコードを
読み取る

<https://www.kenkou-shiga.or.jp>

② 申込書送付

FAXまたはメールで送付

077-536-5211

hoken1@kenkou-shiga.or.jp

講師 水田 和彦 先生

1976年 京都大学医学部卒業 / 1999年 滋賀県立総合病院 消化器内科 / 2012年 滋賀県立総合病院 院長補佐
2015年 滋賀県健康づくり財団専任理事 日本がん協会滋賀県支部支部長

がん対策・がん検診に関するご相談・ご質問もお受けします！

お問合せ 公益財団法人 滋賀県健康づくり財団 (登録保健師 松田) hoken1@kenkou-shiga.or.jp

〒529-0834 滋賀県大津市御殿浜5番28号

主 催 滋賀県

実施機関 滋賀県健康づくり財団

FAX申込書
は裏面

2) がん検診無料キャンペーン

子宮頸がん・乳がん検診をプレゼントし、がん検診の受診を促した。費用の一部は日本対がん協会が発行する「がん検診無料クーポン券」を活用した。

①実施内容

対象者：日本対がん協会の無料検診を利用したことがない、また令和4年4月以降対象のがん検診を受診していない方

■子宮頸がん検診：検診日時点で20歳以上の女性

■乳がん検診：検診日時点で40歳以上の女性

【RFLJ 滋賀医科大学 2025 での実施】

日時：令和7年10月11日（土）14：30～18：00

場所：滋賀医科大学 中庭

申込：当財団 HP を経由してメールでの申込み

内容：乳がん検診

【滋賀県がんと向き合う週間での実施】

日時：令和8年1月7日（水）・19日（月）

2月3日（火）・18日（水）

3月3日（火）

場所：滋賀県健康づくり財団 健診センター

申込：当財団 HP を経由してメールでの申込み

内容：子宮頸がん・乳がん検診



②検診種別年代別受診者数

ペアで検診を申込み方には「受診特典」を設けたところ、友人、姉妹、母娘等での申込みが数件あった。

（滋賀医科大学受診者 54 名のうちアンケート回答にご協力いただけた 52 名の回答の集計）

表 7：検診の種別人数（年齢別）

（人）

実施場所	検診の種別	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
滋賀医科大学 RFLJ	乳がん	0	0	21	16	15	0	52
がんと向き合う 週間	子宮頸がん	2	1	9	12	4	2	30
	乳がん	0	0	13	13	4	2	32
計		2	1	43	41	23	4	114

③検診を知ったきっかけ

「RFLJ 滋賀医科大学」では案内チラシを見て知った人が最も多く、「がんと向き合う週間イベント」では新聞広告（リビング新聞）を見て知った人が最も多かった。

「RFLJ 滋賀医科大学」での案内チラシを見たきっかけは、「小・中学校内で配布されたチラシを見て」が多かった。

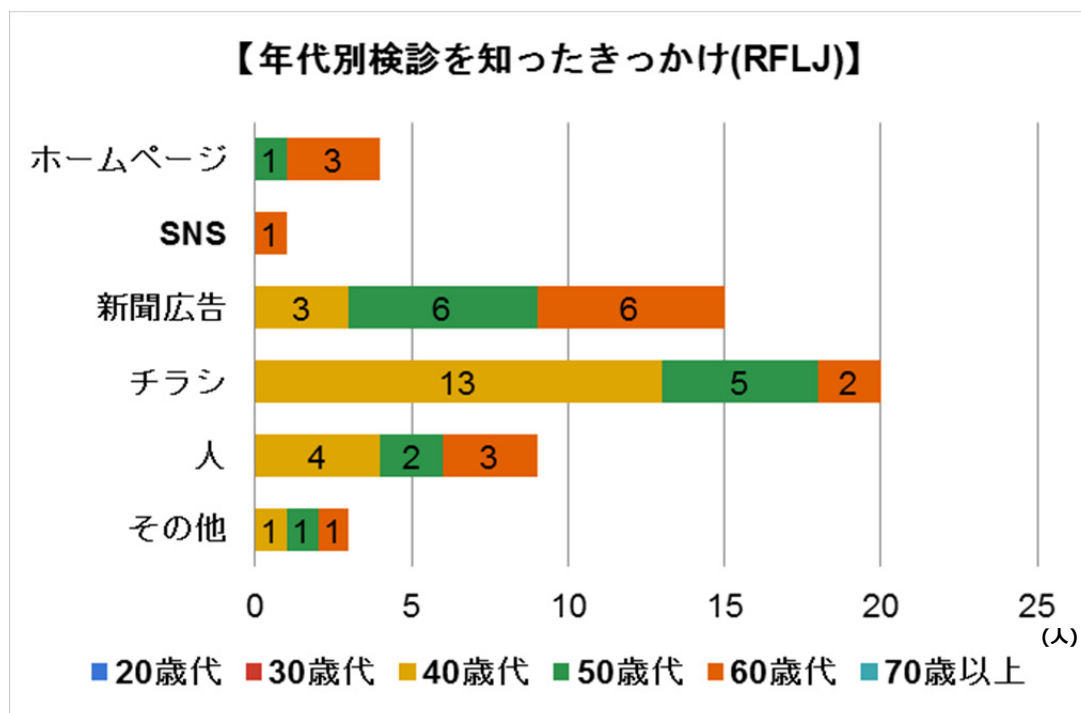


図 6：検診を知ったきっかけ(RFLJ)

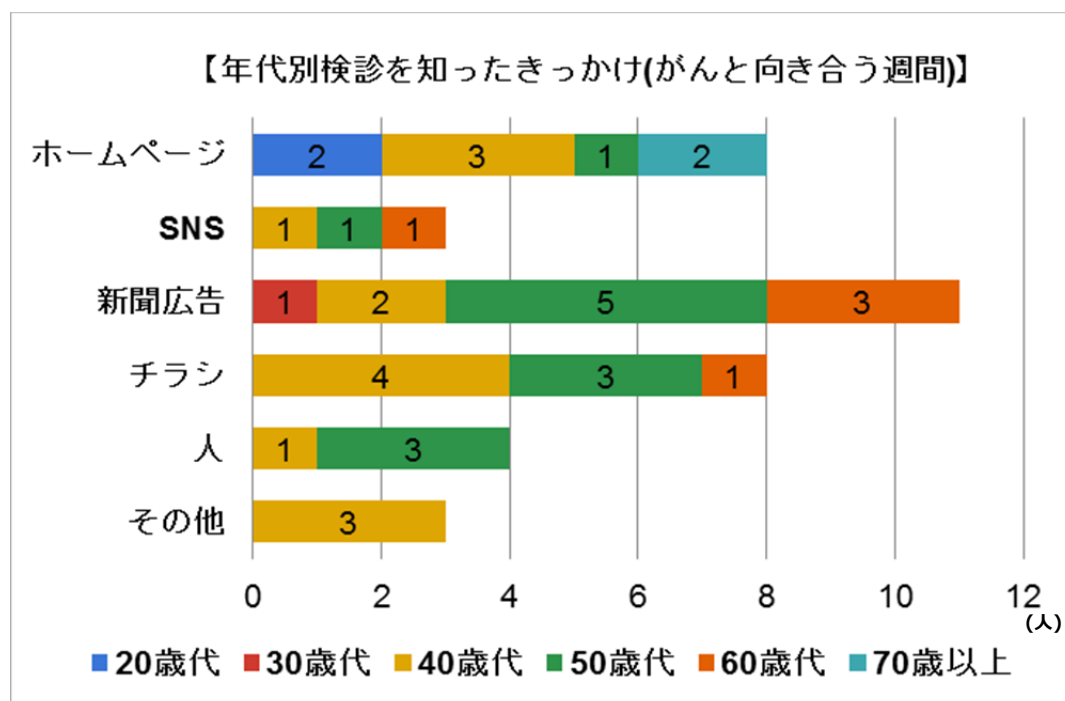


図 7：検診を知ったきっかけ(がんと向き合う週間)

④検診を受けようと思った理由

「無料だから」が最も多く、「会場の場所がよかった」、「申込が簡単」が順に選ばれていた。

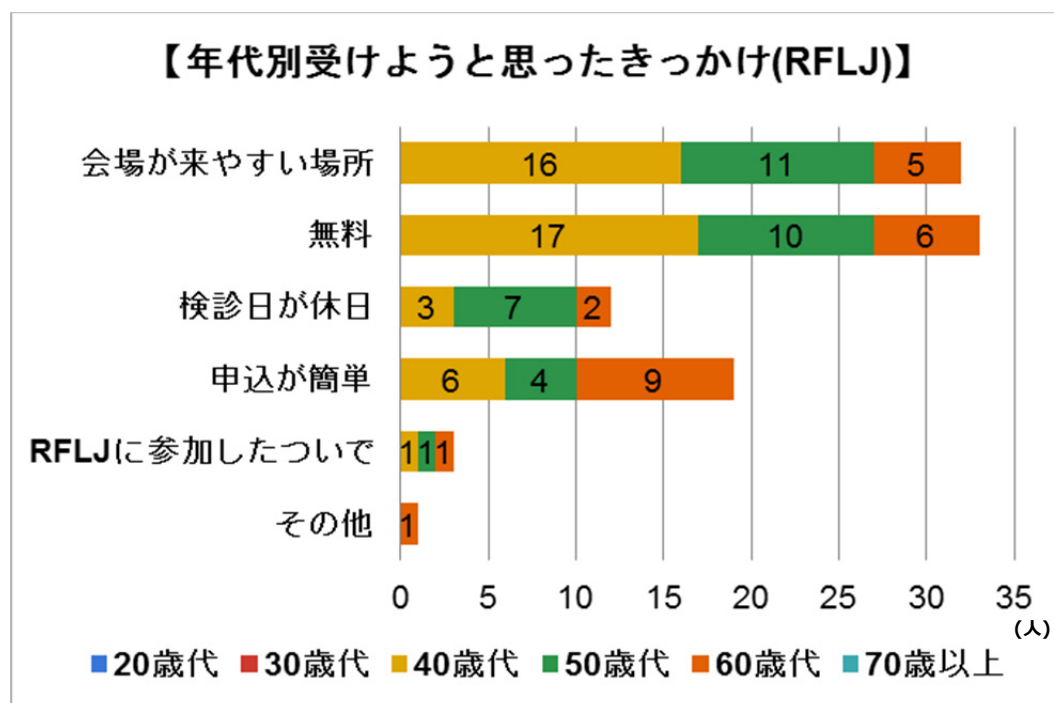


図 9 : 検診を受けようと思ったきっかけ(RFLJ)

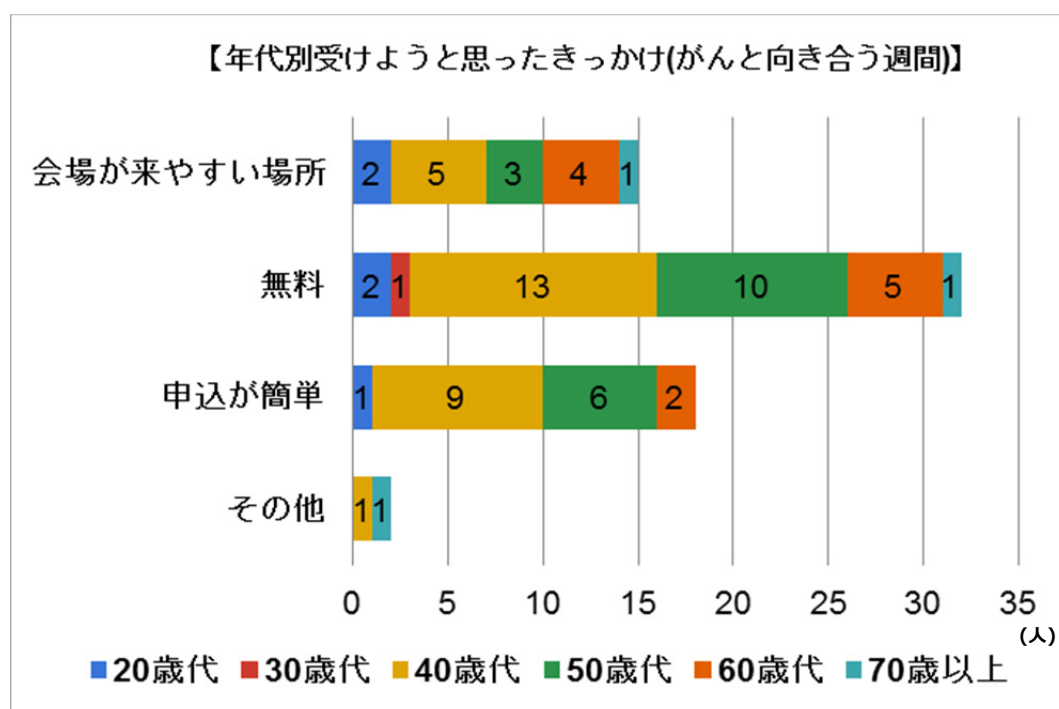


図 10 : 検診を受けようと思ったきっかけ(がんと向き合う週間)

次回の受診先は「市町」の検診を受けるつもり人が多いが、「わからない」とする人が少数あった。その理由は「どこで受けるか迷っている」であった。

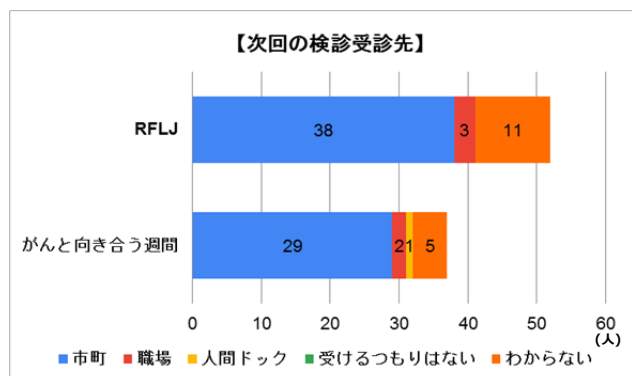


図 11：次回の検診受診先

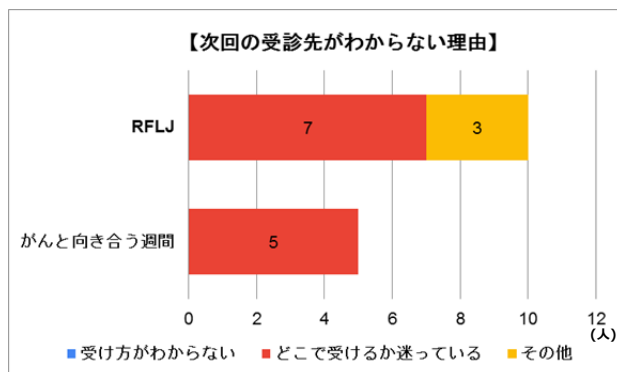


図 12： 次回の検診受診先が分からない理由

その他…有料のため、時間的に検討
チャンスがあれば受ける

⑤ 検診の周知

がん検診受診啓発広告プロジェクトの一環として実行委員によるチラシ配布、リビング新聞、インスタグラム投稿、当財団ホームページへの掲載などを実施した。

(無料がん検診案内チラシ) ※一部抜粋

2/4~2/10は
「滋賀県がん向き合う週間」

少しだけ、自分のからだに 目を向ける時間を

子宮頸がん検診・乳がん検診
が無料で受けられます！

各検診 **40分**（先着順）



2026 1/7・19 (水) (月) 2/3・18 (火) (水)

無料



受付 9:00 -----> 11:00

 滋賀県健康づくり財団

お申込みは
コチラ！



次の**3つ**ともにあてはまる方が対象

- ①各検診対象年齢の方
- ②希望する検診を2022年4月以降受けていない方
- ③日本対がん協会無料検診を利用したことがない方

● 子宮頸がん検診

— 検診日時時点で20歳以上の女性

● 乳がん検診

— 検診日時時点で40歳以上の女性

事前予約特典

オリジナル
トートバッグ
プレゼント！



ペーパー検診受診特典

1年以上10人以上のお申込で！
フルフローレンの
ハンドタオル
プレゼント！
（先着20名）



問合せ 滋賀県健康づくり財団
健診保健部

☎ 077-536-5218

お申込方法

Step 1

QRコードを読み込んで
メールを送るだけ！

ペラ検査受付の方は2分
合の申込内容を送信して
ください。



！ QRコードを読み込めない場合

下記の内容をメールの本文にご記載
の上送信してください。

gsmail-1255@ekous-shippa.co.jp

※メールの宛先は必ずこのアドレスにて送信をお願いします。

Step 2

受付完了メールが届きます

ご連絡を受付時間については検査日の
約2週間前までに郵送でご案内します。

※締め切り：
各検査日の2週間前まで

メール内容 ✉

件名：無料がん検診申し込み

①検診対象者等とは？はい、いいえ
②検診内容(乳がん検診、大腸がん検診など)について
③検査費ががん検診 (低コストの検診のある2週間以上の
女性)
④一見がん検診 (40歳以上の女性)
⑤お名前 (お名前フルリテラ) (生年月日) (生年検査番号)
⑥ご住所 (市町村単位) (郵便番号) (電話番号)
⑦お名前(姓) (名) (フリガナ) (生年月日) (生年検査番号)
⑧100文字以内に入力してください。(100文字以内)
⑨検診は済ませたいですか？
⑩1月1日 ⑪1月15日 ⑫2月1日 ⑬2月15日
問合せ先 検査受付部 TEL 071-574-5218

検診内容 📄

●子宮頸がん検診 ——— 問診・問診・検診 (LBC法)
●乳がん検診 ——— 問診・マンモグラフィ (40歳代以降、5歳以上1方)

アクセス 📍

📍【電車】

「日本海温泉駅」 石山駅 徒歩13分
新駅 石山駅 徒歩13分
新駅 東洋 徒歩1分

📍【徒歩】

「日本海温泉駅」 石山駅 徒歩13分
新駅 石山駅 徒歩13分
新駅 東洋 徒歩1分



「温泉街」と向き合う空間 (24-24/24)」とは

がんの予防と早期発見のため、がんの検査を受ける患者さんばかりの病院です。温泉街と向き合う空間です。温泉街と向き合う空間です。温泉街と向き合う空間です。

3) 健康づくりイベント「Healthy Week 2025 in 滋賀県立大学」

滋賀県立大学大学生を対象に学内で、がん検診や健康について知識を深める展示やクイズ、体験を実施した。2日間を通して、373人の学生にご参加いただいた。

①実施内容

日時：令和7年11月11日(火)～12日(水)

場所：滋賀県立大学 A6棟 カフェテリア、A2棟 学生ホール

内容：がん啓発パネル展示、プレコンセプションケアと子宮頸がん・HPVワクチンに関するクイズ・血管年齢測定・骨密度測定

(パネル展示)



(子宮頸がんクイズ)

プレコンセプションケア
子宮頸がん・HPVワクチン
クイズ

あてはまるものに○をつけてください。②は当てはまる言葉を書いてください。

1 しきょうがい 子宮頸がんになることが 多い年齢は？ A. 20～40歳代 B. 50～60歳代 C. 70歳以上	2 子宮頸がんの原因となる ウイルスは？ (当てはまる言葉を書いてください) ウイルス
3 HPVワクチンは他のワクチン に比べて重い副反応が起 きやすい。本当？間違い？ A. ○ 本当 B. × 間違い	4 HPVワクチンが必要なのは 女性だけ。本当？間違い？ A. ○ 本当 B. × 間違い

「プレコンセプションケアってなに？」
の動画はこちら

公益財団法人
滋賀県健康づくり財団

正解は、裏面を
ご覧ください！

(骨密度測定・血管年齢測定)



②イベントの周知

SNS 投稿、当財団ホームページへの掲載などを実施した。

(インスタグラムを活用したイベント周知・報告) ※一部抜粋



(4) お知らせプロジェクト

(ホームページ QR コード)

1) がんについての情報提供

がん検診に関する各種リーフレットをホームページに掲載するとともに実行委員会構成団体が実施する啓発活動、滋賀県健康づくり財団健診センター受診者、特定保健指導利用者に配布した。



2) あけぼのハウス健康相談会の実施

がん対策に取り組む団体の活動に有効な情報や健康に関する知識についての学習を通して、活動の促進を図り、滋賀県のがん対策を推進することを目的として実施した。あけぼの滋賀と協力して乳がん患者の学習会を5回開催した。

Ⅱ．その他啓発活動

1. がんに関する知識の啓発やがん検診受診率向上に向けての活動

(1) 実施内容

日時：令和7年10月11日(土)

場所：滋賀医科大学

内容：リレーウォークへの参加、乳がん無料検診(54人受診)、がん啓発パネル展示、乳房セルフチェック啓発・乳がんクイズ・フォトスポット設置



(イベント案内チラシ)



(2) SNSによる周知・イベント報告

(インスタグラムを活用したイベント周知・報告) ※一部抜粋



2. 滋賀県がんと向き合う週間の周知

がんと向き合う週間にあわせ、守山市立図書館ギャラリーにおいて「がん情報展」を実施した。本展示は、県民および事業者に対し、がんの予防・早期発見・早期治療への関心を高め、自主的な健康行動につなげることを目的として行った。会場では、がん予防や検診受診に関するパネル展示をはじめ、がん患者団体の活動紹介チラシや各種リーフレットを設置し、正しい知識と相談先情報を提供した。滋賀県立総合病院がん相談支援センター等の協力のもと、多様な立場の支援情報を紹介し、来場者が自身や大切な人の健康について考える機会となった。

(1) 実施内容

日時：令和8年2月4日（水）～10日（火）

場所：守山市立図書館 ギャラリー

協力：滋賀県がん患者団体連絡協議会

滋賀県立総合病院がん相談支援センター

守山市立図書館・守山市

公益社団法人滋賀県診療放射線技師会

(イベント案内チラシ)



(2) SNS による周知・イベント報告

(一部抜粋)



Ⅲ. 協賛団体

協 賛 団 体

(敬称略)

一般社団法人滋賀県医師会

株式会社滋賀リビング新聞社

社会医療法人誠光会淡海医療センター

株式会社メディック

株式会社かんぽ生命保険大津支店

医療法人社団仁生会甲南病院

滋賀県医師協同組合

一般社団法人滋賀県歯科医師会

大樹生命保険株式会社滋賀支社

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

中外製薬株式会社

IV. 滋賀県がん対策推進運動 実行委員会名簿

滋賀県がん対策推進運動実行委員会名簿

(敬称略)

役職	氏名	所属団体
委員長	高橋 健太郎	一般社団法人滋賀県医師会
副委員長	菊井 津多子	滋賀県がん患者団体連絡協議会
委員	富田 芳男	滋賀県がん診療連携協議会
委員	小西 あゆ香	びわ湖放送株式会社
委員	河内 博之	NHK 大津放送局
委員	大村 美雪	株式会社滋賀銀行
委員	檜皮 和希	アフラック生命保険株式会社 滋賀支社
委員	登 健太	東京海上日動火災保険株式会社
委員	中西 朝菜	第一生命保険株式会社 滋賀支社
委員	石崎 孝一	朝日生命保険相互会社 京滋支社
委員	大田 倫代	中外製薬株式会社
委員	竹内 康朗	住友生命保険相互会社 滋賀支社
委員	濱島 毅	日本生命保険相互会社 滋賀支社
委員	富岡 孝範	大樹生命保険株式会社 滋賀支社
委員	大田 博史	明治安田生命保険相互会社 滋賀支社
委員	時田 幸世	滋賀県健康医療福祉部 健康しが推進課

滋賀県がん対策推進運動実行委員会事務局

公益財団法人滋賀県健康づくり財団（日本対がん協会滋賀県支部）内

〒520-0834 滋賀県大津市御殿浜6番28号

TEL : 077 (536) 5210 FAX : 077 (536) 5211

E - m a i l : hoken1@kenkou-shiga.or.jp

(ホームページ)



令和 7 年度滋賀県がん対策推進事業実施報告書

令和 8 年 4 月発行

滋賀県がん対策推進運動実行委員会

事務局：公益財団法人滋賀県健康づくり財団
〒520-0834
滋賀県大津市御殿浜 6 番 28 号
TEL:077（536） 5210
FAX:077（536） 5211
URL:<https://www.kenkou-shiga.or.jp>

* この実施報告書は、滋賀県がん対策推進運動実行委員会 HP よりダウンロードが可能です